



特別勘定の月次運用レポート



2021年8月末現在

特定ファンド

特別勘定名

組入投資信託名

運用会社

特定ファンドA0802A

豪ドル参照為替トリガー付
収益分配ファンド2008-02
適格機関投資家限定

シンプレクス・
アセット・マネジメント株式会社

特定ファンドA0802Aのしくみ

豪ドル/円為替レートを指標として取り引きされる金融派生商品(デリバティブ)を内包した債券などに投資することにより、定期的な収益分配を目指しつつ、一定の条件(※)のもとに一時払保険料を確保することを目標に運用を行う特別勘定です。

※繰上償還または運用開始から4年経過後の判定日以降、最終判定日まで、為替レートがスタート為替より40円以上円高とならずに満期償還を迎えた場合

ユニットプライスと収益率の推移



【引受保険会社】

カーディフ生命保険株式会社

〒150-0031 東京都渋谷区桜丘町20-1 渋谷インフォスター

お客さま相談室: 03-6415-8275

<https://life.cardif.co.jp/>

月曜日～金曜日 9:00～18:00 (祝日・年末年始除く)

月次運用レポート

2021年8月31日現在

組入投資信託名

豪ドル参照為替トリガー付収益分配ファンド2008-02 適格機関投資家限定

【運用会社】 シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社

【運用方針】 「BNPP債」(豪ドル/円為替レートの水準により利息および償還価格が変動する性格を有する債券)を主要投資対象とし、信託期間中の定期的な収益分配を目指しつつ、一定条件のもとに一定水準額を確保することを目標に運用を行います。

◆為替レートの推移



☆投資信託設定日は2008年2月12日です。

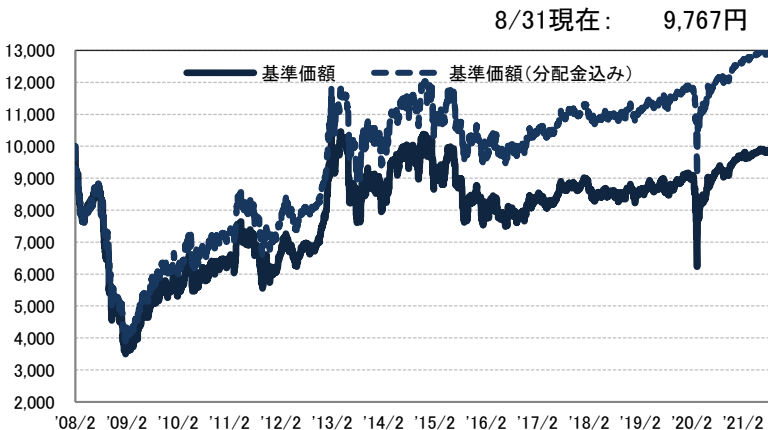
☆スタート為替は、2008年2月12日の為替レート*で、96円56銭0厘です。

*為替レートとは日本の銀行営業日における東京時間午前10時のロイター画面JPNUに表示される豪ドル/円為替レートの仲値(売値と買値の平均値)をさします。

☆スタート為替-40円は、56円56銭0厘です。

(一定条件の観察期間は2012年2月10日から2023年2月8日までです。)

◆基準価額の推移



◆基準価額の騰落率

基準価額の騰落率 (%)		
1か月	3か月	6か月
0.49	0.31	2.52
1年	3年	設定来
7.43	24.03	29.35

※分配金は金額加算ベース

※小数点以下第3位四捨五入

◆市場概況

2021年8月の円・豪ドル相場は月半ばまでは円高傾向でしたが、月末にかけて円安となり、結果、小幅な円高となりました。新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けた規制が強化され、景気の減速懸念から豪ドル通貨の売り傾向となりました。規制強化に加えて、足元の資源価格の下落も豪ドル相場の下押し圧力となりました。月末にかけて、米金融政策の動向を見極める動きのなかから円高が是正されました。8月の豪ドル相場は80円台で終わりました。

◆当資料は、カーディフ生命保険株式会社(以下「当社」といいます)が「変額個人年金保険」の特別勘定グループについて運用状況等を開示するものであり、特別勘定の主な投資対象である投資信託の勧誘を目的としたものではありません。
 ◆「変額個人年金保険」は生命保険商品であり、特別勘定の主たる運用手段として投資信託を用いますが、投資信託ではありません。
 ◆各特別勘定は、値動きのある証券に投資している投資信託を主な運用対象としていますので、運用状況によっては高い収益を期待できますが、一方で株式その他の有価証券の価格の下落や為替の変動等による価格変動リスク、為替リスク等を負うことになります。また、特別勘定および特別勘定の主な投資対象となる投資信託の内容が変更になることもあります。
 ◆各特別勘定のユニットプライスは、保険関係費用の控除などにより特別勘定が投資する投資信託の基準価額の値動きと必ずしも一致するものではありません。
 ◆当資料中の運用実績に関するいかなる内容も過去の実績であり、将来の運用成果を示唆あるいは保証するものではありません。
 ◆月次運用レポートの「組入投資信託」にかかる部分は、シンプレクス・アセット・マネジメント株式会社によるマンスリーレポートを当社が提供するものであり、内容に関して、当社は一切の責任を負いません。

月次運用レポート

2021年8月末現在

特定ファンドA0802A「繰上償還」および「収益分配金」の判定日ならびに判定結果一覧

- ◇ 判定日の為替レートが、
 スタート為替以上の円安の場合、一時払保険料に対して 3.1%
 スタート為替未満の円高の場合、一時払保険料に対して 0.5%
 の収益分配金が実現されます。
- ◇ 運用開始から4年経過後の各判定日に為替レートがスタート為替以上の円安となった場合、特定ファンドはその運用を自動的に終了し、繰上償還となり、一時払保険料相当額を確保します。
- ◇ 運用開始から4年経過後の判定日以降、最終判定日まで、為替レートがスタート為替より40円以上円高となり満期償還となった場合、特定ファンドの積立金額はスタート為替に対するゴール為替の水準が反映されるため、年金原資は一時払保険料を下回ることがあります。

スタート為替決定日	スタート為替
2008年2月12日	96.560

	判定日	収益分配金 償還金 繰入日	判定日の 為替レート	収益分配金 (判定結果)	収益分配金 (設定来累計)
第1期	(2008年8月8日)	(2008年9月4日)	98.695	3.1%	3.1%
第2期	(2009年2月9日)	(2009年3月5日)	61.830	0.5%	3.6%
第3期	(2009年8月10日)	(2009年9月4日)	81.465	0.5%	4.1%
第4期	(2010年2月9日)	(2010年3月4日)	77.125	0.5%	4.6%
第5期	(2010年8月10日)	(2010年9月6日)	78.460	0.5%	5.1%
第6期	(2011年2月9日)	(2011年3月4日)	83.470	0.5%	5.6%
第7期	(2011年8月10日)	(2011年9月6日)	79.800	0.5%	6.1%
第8期	2012年2月10日	2012年3月6日	83.585	0.5%	6.6%
第9期	2012年8月10日	2012年9月6日	83.075	0.5%	7.1%
第10期	2013年2月7日	2013年3月6日	96.350	0.5%	7.6%
第11期	2013年8月9日	2013年9月5日	88.090	0.5%	8.1%
第12期	2014年2月7日	2014年3月6日	91.370	0.5%	8.6%
第13期	2014年8月8日	2014年9月4日	94.520	0.5%	9.1%
第14期	2015年2月9日	2015年3月5日	92.240	0.5%	9.6%
第15期	2015年8月10日	2015年9月4日	91.940	0.5%	10.1%
第16期	2016年2月9日	2016年3月4日	81.140	0.5%	10.6%
第17期	2016年8月10日	2016年9月6日	78.030	0.5%	11.1%
第18期	2017年2月10日	2017年3月6日	86.700	0.5%	11.6%
第19期	2017年8月10日	2017年9月6日	86.940	0.5%	12.1%
第20期	2018年2月8日	2018年3月6日	85.470	0.5%	12.6%
第21期	2018年8月10日	2018年9月6日	81.720	0.5%	13.1%
第22期	2019年2月7日	2019年3月6日	78.070	0.5%	13.6%
第23期	2019年8月9日	2019年9月5日	72.170	0.5%	14.1%
第24期	2020年2月7日	2020年3月5日	73.830	0.5%	14.6%
第25期	2020年8月10日	2020年9月4日	76.370	0.5%	15.1%
第26期	2021年2月9日	2021年3月4日	81.140	0.5%	15.6%
第27期	2021年8月10日	2021年9月6日	80.900	0.5%	16.1%
第28期	2022年2月9日	2022年3月4日			
第29期	2022年8月10日	2022年9月6日			
第30期	2023年2月8日	2023年3月3日			

注1: ()は「収益分配金」のみの判定日/繰入日です。また、特定ファンド設定日時点の予定のため、法令の変更などにより銀行休業日に変更された場合には変更となる場合があります。

注2: 収益分配金欄には一時払保険料に対する百分率の数値を掲載しておりますが、特定ファンドの積立金を一部解約した場合には、一部解約した金額に応じて減額されます。